

主要事業 1 食育関連事業

食の大切さについて学ぶ機会を設けるとともに、給食に地元産農産物などを使用することで地産地消を推進し、小さな町だからこそできる教育環境の充実や、地元への愛着心の醸成に努めていきます。



主要事業 3 物価高騰対策事業

原油価格の上昇や為替変動、世界情勢に起因する物価高騰に直面する家計、事業活動を下支えすることを目的として、物価高騰などに対する事業に取り組みます。また、「十五の春支援事業」として義務教育が終了となる中学校卒業後の準備金を一人当たり5万円支給します。さらに、「水道料金の減免」として減免割合を4分の1として延長します。

主要事業 5 デジタルラボ推進事業

地域会社デジタルラボときがわを設立、そしてDX推進型地域おこし協力隊員の応募を行い、ときがわ町役場および、町内企業・事業所等のDXを無償サポートに取り組みます。町内にデジタル力をもった若者の移住や活動支援に注力し、地域活力の増加を図ります。

主要事業 2 教育関連事業

教育体制の整備として、新たにスクールカウンセラーを配置し、子どもたちの心のケアも含めた質の高い教育に取り組めます。さらに、体育センター（せせらぎホール）周辺を、子どもたちが安心・安全に遊ぶことができる広場とするための整備工事を実施します。



主要事業 4 町制施行 20 周年事業

町制施行 20 周年という節目を迎えるにあたり、町民の皆さまとともに未来を展望しながら更なる発展を目指します。町制施行 20 周年事業としては、ときがわ MUSIC festival やスマートフォンを活用したウォーキング事業、若者健診、筋力アップ体操普及事業、健康出前講座等を実施いたします。

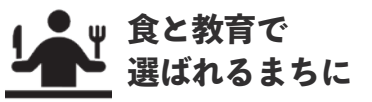
主要事業 6 防犯推進事業

ネットニュースや多くの情報メディアでは、若年層の闇バイト問題や強盗事件などが大きく取り上げられています。このような問題が日常に潜む中で、被害を未然に防ぐための対策にかかる経費の一部を補助する「ときがわ町防犯対策補助金」を新たに創設いたします。

重点施策・主要事業の紹介

令和 7 年度の主な事業のうち、町民の皆さんの生活に関わりの深い内容をお知らせします。

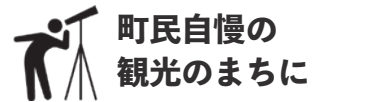
重点施策 1



食と教育で
選ばれるまちに

町の一番の財産は町民一人ひとりであり、その人づくりの基本は「食」と「教育」です。引き続き、食育に力を注ぎ、教育環境の充実を図ることで、結果的に移住、定住先として選ばれるような町にしていきます。

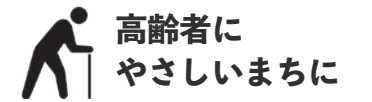
重点施策 2



町民自慢の
観光のまちに

ときがわ町の特徴のひとつが、町の色彩、高低差などの自然を生かした観光です。その自然を身近な観光として町民一人ひとりが実感し、お気に入りの情報を発信するようになるなど、それぞれが観光案内人として人を呼び込み、活気にあふれる町にするための環境を整えていきます。

重点施策 3



高齢者に
やさしいまちに

高齢化が進行する中であって、心配されるのはフレイル（虚弱）や心身の健康を害することです。しかし、年齢を重ねても健康に、元気に生活することができれば怖いものではありません。そのためにも、多種多様な高齢者の個々の問題に寄り添ったまちづくりを進めていきます。

重点施策 4



地域力を生かした
安心安全なまちに

昨今の報道では、若者の闇バイトや高齢者を狙った強盗事件など、日常と隣り合わせにある不安が伝わってくる中で、地域での助け合いが重要な役割を果たしています。こうした助け合いがあることで、安心して住み続けることができます。今、この助け合いを始めとする地域力が、人口減少や高齢化などにより危機に瀕しています。そのため、改めて地域力向上のための取り組みに力を入れていきます。

重点施策 5



人口増加のまちに

ときがわ町は、人口減少を主要因として令和 4 年 4 月 1 日に過疎地域として公示され、それを受けて過疎地域持続的発展計画が策定されました。引き続き、支援措置を最大限に活用し、一日も早く過疎地域から脱却できるよう努力していきます。

重点施策 6



女性が輝くまちに

女性に限らず全ての人々が、それぞれの特性を生かし、助け合い協力し合う社会を醸成することは社会全体にとって重要なことです。そのため、今以上に女性の社会参加が必要となります。女性、男性という性別に関わらず、全ての人が同じように活躍できるよう取り組んでいきます。

重点施策 7



SDGs 環境に配慮した
持続可能なまちに

ときがわ町は、毛呂山町、越生町、東秩父村と共同で「ゼロカーボンシティ共同宣言」を表明しました。これは、2050 年までに二酸化炭素の排出を実質ゼロにすることを目指しています。そして、この恵まれた自然環境を次世代に引き継ぐために出来ることを精一杯取り組んでいきます。